

広報

大山の恵みを受け継ぎ、
元気な未来を拓くまちづくり

だいいせん

8

August
大山町広報
2010 No.83



主な内容

公共交通体系を考える	2~3
第2次行財政改革大綱策定	4
食育コーナー	5
きょういく通信	6~9
うるおい通信	10
診療所待合室	11
人権のつぼ	12
力になりませ！鳥取県関西本部	13
まちの話題	14
お知らせ	15~18
大山チャンネル番組表	19

「不思議です。選手からありがとう っていわれると元気が出るんです」

7月18日、第30回全日本トライアスロン皆生大会が行われました。

昨年の集中豪雨とは打って変わって、今年は夏の太陽が照りつける大会となりました。中山農業者トレーニングセンターに設けられたエードステーションで、ボランティアが次々とやってくる選手に水をかけたり、果物を手渡したりして選手の熱闘を支えました。

公共交通体系を考える

—アンケート調査から見えてくる住民意識とは—



公共交通を維持することは重要なことだが、結局その費用は私達が負担することだ。。。。

先ごろ実施した「交通機関に関するアンケート」に寄せられた自由記述のご意見の中から特徴的なものをお知らせします。公共交通機関の利用について書かれた方からは「自分が運転できなくなったならば必要だと思うから残してほしい」「現在は家族全員が自家用車を持ち不自由なく暮らしているが、高齢などで車が運転できなくなった時どうするのか不安」「今のところ使っていないが、身体が悪くなったら使うと思う」「現時点において公共交通機関の必要性を感じないが、いつ必要になるか心配。住みよい村は便利さが一番。よりよい整備を」など、現在は公共交通機関を利用してないが将来利用する可能性がある、または今後不安だから公共交通機関を便利にして欲しい、あるいはバスなどを残して欲しいというご回答を多くいただきました。



▲高速道路も開通し、ますます自家用車の利用が便利で快適に。「公共交通には今は乗らないけど、将来は・・・」

将来の利用は可能性か？

サービスが採算性が

あるいは自立が

また公共交通機関のあり方について書かれた方からは、一方では「限られた交通弱者は税金で助けてあげるべき」「採算が合わなくても住民が必要なサービスは税金でやるべき」というサービスに積極的なご意見をいただきました。



▲需要は少なく採算性に乏しいが、交通弱者には頼れる味方。交通弱者でなくともイザという場合の移動手段にもなる。

これに対し、もう一方では「町税を交通機関に回して欲しくない。もっと他に使うべきものがあるのではないか」「自家用車が充実した昨今、路線バスの廃止はやむをえない。赤字経営に町の貴重な助成金を出してまで継続する必要はない」と、採算性を重視するご意見も寄せられました。



▲JRを利用する高校生の送迎で混雑する大山口駅前。公共交通を維持するためには利用客を増やすことも必要。利用客を増やすのに自家用車送迎をバス利用に転換するのもひとつの方法。

このほか、「すべて受益者負担とすべき。サービスには限度があることを明確にすること。自立が原点であることを忘れずに」「バス運営費はバスを利用する地区ごとに会費などで負担する」といった、行政に頼らずに自分達の移動手段は利用者自らが負担し確保するという自立のご意見や「近隣で送迎を助ける制度とし、無償ボランティアまたは受益者負担で運行」してはどうかという移動を地域の力で支えようというご提言もありました。

以上のほか「ノーマイカーデーの推進・学生に公共交通機関を利用するようにする。親の送迎の自粛」「公共交通機関を活用する気運、習慣作りも大切」という乗車運動により、まずは利用者の底上げをし、公共交通機関が存続できる環境を整えようというご意見もいただきました。

☆これからの見直し

アンケート調査の集計結果や各種調査結果を基に、9月に予定されている第2回大山町地域公共交通会議において見直し案を審議する予定です。



◆問い合わせ先

企画情報課

☎ 0859・54・5202

E-mail kikaku@daisen.jp

☆お知らせ

大山町ホームページには、5月10日に行われました第1回大山町地域公共交通会議の概要を公開しています。

<http://www.daisen.jp/p/1/10/2/45/>

第2次行財政改革大綱の策定

諮問書を行政改革審議会 岩崎会長へ

簡素で効率的かつ

効果的な行財政運営の

実現を目指して



▲諮問書を受け取る岩崎学会長（左）

町では、社会経済情勢の急激な変化と地方分権の時代に対応し、簡素で効率的かつ効果的な行財政運営を実現するため、大山町行財政改革審議会を設置しました。

この審議会では、第2次となる大山町行財政大綱の策定と、平成19年度に作成した集中改革プランの見直しを行ないます。

6月2日に開催された第1回目の会議では、森田町長から行財政改革審議会（岩崎学会長）に諮問書が渡されました。

第2次大山町行財政改革大綱及び集中管理プランについて、町ホームページで町民の皆様からの意見を募集する予定としております。

人権擁護委員

新しい

人権擁護委員に

小西廣子さん



▲小西廣子さん（上木料）

名和地区担当の人権擁護委員に、小西廣子さん（上木料）が新たに法務大臣から委嘱（7月1日付）されました。任期は3年で、人権相談に携わっていただくなど、人権啓発・普及の推進に努めていただきます。

法務大臣より感謝状

▲竹中稔さん（峯小竹）

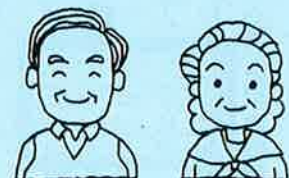


6月30日に退任された竹中稔さん（峯小竹）には4期12年という長期間、人権擁護委員として自由人権思想の普及高揚に努めた功績に対し、法務大臣から感謝状が贈られました。

平成22年度

敬老会

75歳以上の方（昭和11年4月1日以前にお生まれの方）を対象に敬老会を催します。



日時・場所

○大山地区

9月25日（土） 午前10時30分

大山総合体育館

○名和地区（御来屋・光徳）

9月29日（水） 午前10時30分

保健福祉センターなわ

○名和地区（庄内・名和）

9月30日（木） 午前10時30分

保健福祉センターなわ

○中山地区

10月7日（木） 午前10時30分

中山農業者トレーニングセンター

※参加をご希望の方は、

8月20日（金）までに

区長さんにお申込ください。

◆問い合わせ先

福祉介護課

☎0859・54・5207



食育の輪を広げよう!



食育コーナー

毎月19日は食育の日、6月19日大山町食育フェスタ2010

食育を推進する
各分野の取り組みや
食育に関する
コラムを
お届けします!

食育月間であり食育の日でもある6月19日(土)、道の駅大山恵みの里を会場に「大山町食育フェスタ2010」を行いました。

「食育」を身近に感じていただく試みとして、特産のブロッコリーを使った新メニュー『大山恵み焼き』『ブロッコリーのわかめ和え』、珍味ウミシカ(アメフラシ)をメイン素材とした『うみしか御飯』の試食や五感を使って答えるクイズなどを行いました。

食育フェスタの来場者は親子連れが多く、協力してゲームに挑戦したり、試食したりと親子一緒に楽しみながら食育に親しんでもらうことができました。

今回の食育フェスタに登場した『うみしかご飯』と『大山恵み焼き』のレシピを紹介します。気になる『うみしか御飯』のお味は、来場者からも「赤貝ごはんのよう」と好評でした。



うみしか御飯



【下処理】

海で獲ったうみしか(アメフラシ)は、海水中ですぐ内臓を取る。なるべく紫の液体を身につけないように。水に酒を適量入れ、うみしかをゆでる(沸騰後5分煮る)。食べやすいように小さく切る。

- ①米は合わせてとぎ、1時間程度水につけてから炊飯する。
- ②干しいたけとあじ節でだしをとる。
- ③ショウガ、ニンニクをみじん切りにする。
- ④戻した干しいたけと人参はせん切りにする。ゴボウはささがきにして水にさらす。
- ⑤鍋にバターを熱し、ショウガ、ニンニク、下処理をしたうみしかを入れて水分がなくなるまで炒める。
- ⑥④と調味料を加え、蓋をして煮汁がなくなるまで中火で煮る。炊き上がったご飯に⑥と細かくした板わかめを混ぜ合わせる。

材料(5人分)

米	135g
もち米	15g
うみしか(ゆで)	60g
人参	20g
ゴボウ	20g
干しいたけ	10g
ショウガ	5g
ニンニク	5g
バター	5g
だし汁	400ml
酒	大さじ2
みりん	小さじ2
味噌	小さじ2
しょう油	小さじ2
板わかめ	5g

大山恵み焼き



- ①昆布とかつお節でだしをとる。
 - ②ブロッコリーを小房に分け、茎は硬い部分を除いてゆでる。長イモは皮をむく。コンニャクは1cm程度の角切りにしてだし汁で煮る。ネギは小口切り、板わかめはもみほぐす。
 - ③ブロッコリーの茎、長いも、だし汁をミキサーにかけ、米粉に混ぜる。
 - ④コンニャク、ネギ、板わかめを混ぜ、たこ焼き機で焼き色がつくまで焼く。
 - ⑤皿に乗せ、ソース等かける。
- ※ チヂミ風に焼いてもよい。

材料(約25個分)

米粉	100g
ブロッコリー(茎)	100g
長イモ	100g
だし汁	200ml
ブロッコリー(房)	100g
コンニャク	150g
ネギ	20g
板わかめ	10g
たこ焼きソース ノンエッグマヨネーズ 削り節	

※大山恵み焼きのレシピはアレルギー対応となっており、卵・乳・小麦は使用していません。

「大山町子育ての旅」

セミナーがスタート

子育て中の保護者のためのセミナー『子育ての旅』が6月から子育て支援センターを会場にスタートしました。このたび、学びを積み重ねた13人の一期生が修了証を手に旅立ちました。

完璧な親なんていない！

大山町の昨年一年間の出生数は100人に満たないという状況となり、急速な少子化傾向の進行や、近年の核家族化により子育ての孤立化が心配されています。子どもたちは町の宝であり、安心して子どもを産み育てる環境を整えることは、少子化を解消する手立ての一つといえます。



▶一期生の皆さんの素敵な笑顔！



◀「良い夫婦関係を保つには…」

り、安心して子どもを産み育てる環境を整えることは、少子化を解消する手立ての一つといえます。「大山町子育ての旅」と名づけられたこのセミナーは、子育て支援アドバイザーの松本寿栄子さんと助産師の西江順子さんが、参加者の気持ちに寄り添いながら、話し合いをコーディネートしました。セミナーに参加した13人はお互いの気持ちを分かち合い、終始リラックスした雰囲気の中でそれぞれが抱えている育児の不安や夫婦間の悩みなどを出し合っており、自分にあつた子育ての仕方や家族の在り方などを模索するなど、積極的に学びました。

参加者からは、「自分が親としてベストをつくしていることに気づくことができ、自信が持てた」「応援しあえる仲間ができた」と力強い感想が寄せられ、この先まだまだ続く「子育ての旅」に新たな気持ちで出発されました。

セミナー修了後も、互いに子育てを支え合う仲間として交流が続くことを願っています。

あなたは
ひとりぼっちじゃない！

「子育ての旅」の二期生を10月に募集します。あなたの「子育ての旅」を応援しますので、ぜひ気軽にご参加ください。育児に不安やストレスを感じ、子育てに困っておられる方

◆問い合わせ先

教育委員会 幼児教育課

☎0859・54・5219

子育て支援センター

☎0859・54・2395

オリンピック選手 種田さんを迎えて 水泳教室 ～大山小～



▲種田さん(左上)が熱心に指導

北京オリンピック200m平泳ぎで8位入賞の種田恵さんを迎え、6月15日に大山小学校で水泳教室を行いました。

水温肌寒く小雨が降る中、子どもたちは、種田さんから直接手を取っての指導を熱心に受けました。模範演技では、飛び込んで一気にプール中央まで進む姿や、5かきで25mを泳ぎ切る姿に圧倒されました。

「小学生時代は、幾度かの転校でなかなか友達もできず引込み思案でした。けれど、水泳を続けることでいろいろな人とのつながりが持てました。世界には天才的な選手もいますが、自分は特別な能力を持っていませんが、自分では特別な能力を持っていないわけではなく、皆さんと一緒に自分の長所や得意なこと、他の人の素晴らしい努力を見つけて、目標に向かって挑戦し続けてください。」と話されました。

や子育て仲間を探している方も
気軽にご相談ください。

第3回大山学講座のお知らせ

「大山町歴史発見！」 ～名和長年・太平記編～

今回のテーマは、『名和長年・太平記』です。
中山・大山地区に残る『名和長年・太平記』ゆかりの地を巡り、そこにまつわる歴史を学習します。

- 講師：名和歴史研究会 金田千義さん
日時：9月11日（土）8：30～12：00
集合場所：名和公民館（8：30集合）
定員：25人 定員になり次第締め切ります。
申込締切：8月20日（金）
その他：①少雨決行（中止の場合はご連絡します。）
②移動は、バス・徒歩で行います。
③当日は歩きやすい服装でお越しください。

◆申込・問い合わせ：名和公民館
☎0859-54-2688

本年度も町内の文化活動をより高めていくことを目的とした総合文化祭を催します。
町内のさまざまな文化活動の作品展示やステージ発表、即売を行います。あわせて、今回は中山地区のイベント「中山わいわいフェスティバル」との共催により、多くの皆様にお楽しみいただけるような総合文化祭を検討中です。
開催要項など、詳細は決定次第お知らせしますので、どうぞご期待ください。

第3回 大山町総合文化祭 日程が決まりました

日程 10月30日（土）、31日（日） 2日間
会場 中山農業者トレーニングセンターとその周辺



▶ 昨年の展示会場
(名和トレセン)

教育相談窓口のご案内

不登校、いじめ、家庭教育などに関する不安や悩みについての相談窓口をご紹介します。
お子様のすこやかな成長・発達のために、どうぞご利用ください。

大山町教育支援センター「寺子屋」

不登校、または不登校傾向の児童生徒に対し、カウンセリングや学習活動の支援、体験活動などを通して、指導・助言をしながら、学校への再登校をサポートしていくための教室です。

保護者や学校の先生からの相談も、電話・ファックス・来所にて受け付けています。お気軽にご相談ください。

開設場所	大山町古御堂177（旧庄内小学校）	
開設日時	月曜日～金曜日 午前9時～午後5時	
電話	0859-54-2037	
ファックス	0859-54-2038	

いじめに関する相談	いじめ・悩み相談ダイヤル	0859-54-5223 (午後5時以降は留守番電話)
学校教育全般に関する相談（いじめ、不登校等も含む）	学校教育課	0859-54-5211

国や県教育委員会の主な相談窓口

いじめに関する相談	24時間いじめ電話相談	0570-078-310
	いじめ110番（県教育センター）	0857-28-8718
	子どもの人権110番（鳥取地方務局）	0570-070-110
児童生徒本人による相談	こども電話相談（米子児童相談所）	0859-33-2020
おもに青少年の相談	ヤングテレフォン・メール（県警察本部少年課）	0857-29-0808 E-mail: youngmail@pref.tottori.jp
家庭教育に関する相談	子育てホットライン（家庭・地域教育課）	0857-36-1154
教育一般、特別支援教育に関する相談	教育センター教育相談課	0857-31-3956

※詳細については、教育委員会事務局学校教育課（0859-54-5211）までお問い合わせください。

大山寺僧坊跡発掘調査成果Ⅳ

遺物から見る僧侶たちの生活

今回は、遺物から見た大山寺僧坊の交易についてご紹介しました。今回は、遺物から見える僧侶たちの活動の一端についてご紹介します。

僧侶たちの宗教活動

最も僧坊跡らしい遺物として、青銅製の匙、六器台皿、碗などの仏具があります。青銅製匙には柄の差し込み口があり、その中に木製の柄の一部が残っていました。匙の内面には幾何学文様が刻まれていました。これは護摩を焚いた時に、お香や五穀などを火に投げ込むための護摩杓と考えられます。大山寺は祈禱を行う寺であり、有



仏具類



青銅製匙（護摩杓）

青銅製装飾具

力者から寄進を受けて国家安寧や戦勝祈願など、さまざまな祈禱を行っていました。この青銅製匙は、まさにその祈禱の際に使用されたものと考えられます。青銅製の碗と台皿はお供え物を盛るための仏具です。台皿と碗は高熱を受けて無残に溶けています。このことから、火災にあったことが推察されます。

近世文書からの考察

『大山西楽院年中行事』という近世

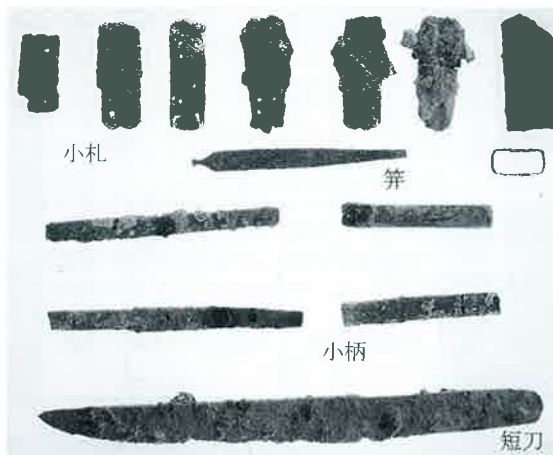
の古文書の写しがあります。これは大山寺本坊であった西楽院に関する年中行事や租税の徴収法を記したものです。この中に「護摩堂並諸靈壇に供物を捧ぐ」「護摩堂にて釈尊に献供あり」「精霊壇に献供あり」など、僧侶たちが護摩堂や霊壇にお供え物をする行事が多く記されています。

J-14 僧坊跡が僧坊として機能していた時期とこの書物が書かれた頃とはかなり時期差がありますが、出土遺物と古記録とを併せて考えると、J-14 僧坊跡内にも少し小さな護摩堂や霊壇などがあって、そこで僧侶たちがお供え物をし、護摩を焚くなどしていたのではないのでしょうか。

僧兵の存在

甲冑の一部分である小札や、短刀などの武器も出土しました。当時は多くの人々が護身用として短刀を持っていたといわれています。小札は、革ひもなどで綴じ合せて鎧にするための部品です。長さ5 cm前後、幅2〜3 cmほどの鉄板であり、10個前後の孔が開けられています。これは僧兵の存在を雄弁に物語る遺物です。『大山寺縁起絵巻』には、僧兵らが神輿を担いで上京し、訴えをおこした場面があります。そこには袈裟の下に鎧をつけた僧兵たちの姿が描かれています。ほかに刀装具

である小柄、刀の飾り金具、筭が出土しました。小柄は切り出しナイフのようなものであり、筭は髪を整える際に



武器類

お茶の文化

使用する装身具です。僧侶がこれをごんな風に使ったのか、興味深く思います。出土した飾り金具は、長さ3.0 cm、幅1.5 cm、厚さ0.2 cm、重さ3.4 gの小判形をした青銅製品で、表面に9個の巴文を鑄出してあります。刀の鞘尻や束尻を飾ったものと考えられます。

お茶の文化を物語る遺物として茶臼や天目茶碗、風炉などがあげられます。茶臼はお茶の葉を挽く臼であり、風炉はお湯を沸かす道具です。また、出土した天目茶碗は中国製であり、当時は唐物としてもはやされました。



大山寺縁起絵巻（東京大学史料編纂所蔵、鳥取県立博物館「はじまりの物語」図録転載）

お茶の文化は、平安時代初頭（約一二〇〇年前）、唐に渡った僧によって日本にもたらされ、鎌倉時代ごろまでは薬として飲まれていました。鎌倉時代の初めごろに僧の栄西が、石臼で粉末にした抹茶の飲み方を宋から伝えたことにより、大きな画期を迎えます。ちなみに栄西は大山寺僧である基好上人の弟子でもありません。お茶の文化は禅僧によって育まれ、有力な寺院では莊園でお茶を栽培していたことが古文書に書かれています。

鎌倉時代の末ごろにかけて、武士階級へと広がっていく間に茶寄合が盛んに行われるようになり、寄合の場としての会所も発達しました。やがて茶道具の鑑賞と収集という趣向が生まれ、戦国時代には大名などが名品をもつことで社会的な地位を誇示するようにもなっていました。その中でも特に唐物が珍重されました。また、このころから、わびの茶風が流行します。

お茶の文化と寺院とは歴史的に密接につながっています。大山寺も例外ではなかったようで、今回の調査で茶臼、風炉、茶碗という茶道具の一式が出土しました。このことから14〜15世紀ごろの大山寺でもお茶の文化がかなり定着していたことがう

かがえます。

大山町とお茶とのつながりについて『鳥取県地名辞典』に、庄内地区の「茶畑」という地名は、藤原氏の莊園があった、お茶を栽培していたことにちなむという説話があげられています。お茶と寺院とのつながりを考えるととても興味深いと思います。

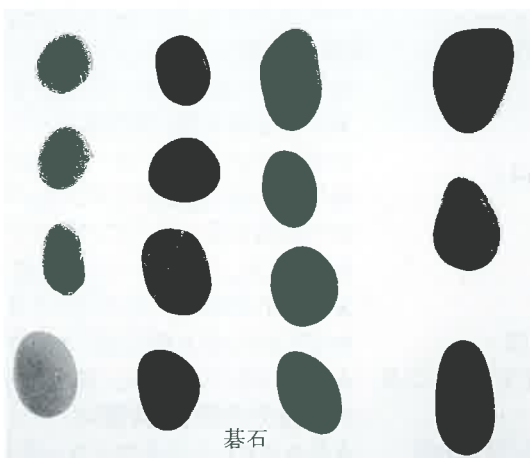
娯楽について

僧侶たちの娯楽を語るものとして碁石があります。碁石は径1〜2cmの黒色の丸くて平べったいすべすべした自然石で、全部で15個出土しています。



お茶に関する遺物

これらの碁石は現在の碁石と比べると少し小さく、形も細長いものや丸いもの、色も灰色から黒色のものまであって、不揃いです。白色の碁石は出土していませんが、これは貝製であったために腐って残らなかったものと推察されます。当時、僧侶も休憩時間には世間話をしながら、囲碁を打って息抜きをしていたのかもしれませんが。



まとめ

出土した遺物から、僧侶たちの等身の生活や文化などについて知ることができました。

その当時の僧侶たちの様子を、少しは身近に感じていただけたでしょうか？

（社会教育課文化財調査班）

こども安心基金助成活動

わらべうたを子どもたちに

国民読書年特別企画

図書館では国民読書年を記念して、脇本幸子さんをお招きし、昔から歌い継がれてきたわらべうたを教わります。親子対象と大人対象の2部にわたって行います。わらべうたを通して、子どもとのふれあいを楽しみ、わらべうたのあたたかさを体験しましょう。

講師 脇本幸子さん（「岡山わらべうたの会」設立者）
日時 8月8日（日） 10：30～15：00
場所 中山生活想像館 わくわくホール
その他 託児あり

詳しくはチラシ、または図書館
ホームページをご覧ください。

1部「親子でわらべうたを楽しもう」

時間 10：40～12：00
 対象 乳幼児から小学校低学年の親子
 定員 30組

2部「わらべうたを子どもたちに」

時間 13：00～15：00
 対象 大人対象
 定員 50人

司書おすすめの本

『大活字本シリーズ 食卓の情景（上）（下）』
 池波正太郎／著
 埼玉福祉会



美食家でもある池波正太郎さんの食に関する思いと旅先での食文化を綴ったエッセイです。

現代は、飽食の時代で食べたい物がすぐ手に入りますが、食文化の心が失われつつあると言われていています。この本には、本当の意味での豊かな食文化・良き時代が描かれています。

料理の描写はすばらしく、著者の料理へのこだわりがうかがえます。この本は大活字になっていてとても読みやすくなっています。（ど）

図書館行事

「夜の図書館 おばけ話会」

日時：8月28日（土）
 19:30～20:10
 場所：町立図書館本館



「科学あそび：板の共振実験 ・声で砂絵を描こう」

日時：8月7日（土）
 10:00～11:30
 場所：名和公民館

新着図書 のご案内

一般・文学

- ★遺書配達人/森村誠一
- ★初陣/今野敏
- ★利益相反(コンフリクト)/牛島信
- ★鬼九郎孤月剣/高橋克彦
- ★叩かれる父/勝目梓
- ★「悪」と戦う/高橋源一郎
- ★桃色東京塔/柴田よしき
- ★マザー/平山瑞穂

その他

- ★詩ふたつ/長田弘
- ★元気な子どもが育つ家/藤田洋
- ★龍馬は和歌(うた)で日本を変えた/原口泉
- ★英傑の日本史/井沢元彦
- ★全力でスローボールを投げる/北尾トコ

郷土

- ★鳥取県の山/藤原道弘
- ★新鳥取県史資料編/鳥取県立公文書館県史編さん室

児童・絵本

- ★ピッキーとポッキーのかいすいよく/あらしやまこうざぶろう
- ★かぶと四十郎/宮西達也
- ★すきがいっぱい/マーガレット・ワイズ・ブラウン
- ★牛をかぶったカメラマン/レベッカ・ポンド
- ★へんなどうつぶ/ワンダ・ガアグ
- ★ここにも、こけが.../越智典子
- ★だーれかなだーれかな/カズコG・ストーン
- ★ぼくとリンダと庭の船/ユルゲン バンシエルス
- ★ゴリラのごるちゃん/神沢利子
- ★夜空の訪問者/斉藤洋
- ★Q&A式しらべるサッカー②/ベースボールマガジン社

恐るべし!

プチ昼寝の効用

大山町保健課

勤勉さを美德と重んじる日本人には、昼寝をするということは横着な人間がすることのようなイメージに映るようです。ところが、医学的な研究では昼寝の効用が認められています。ただし、効果的なのは「プチ昼寝」（15分程度の短時間の昼寝）。

皆さんも、うたた寝をした後は頭がなんとなくすっきりしたような経験をお持ちではないでしょうか。この「プチ昼寝」に心身をリフレッシュさせる効果があるようなのです。

福岡県のある高校では、5年前から毎日15分間の昼寝を休憩時間に取り入れています。取り入れて以来、入試センター試験の成績が上がり、難関大学への合格者も増えるなどの成果が上がっています。昼寝をすることで集中力が高まり、個々の持っている能力を引き出し

やすくなっているのではないかと分析されています。

学生時代、眠たいのをこらえながら授業を聞いても頭に入らなかったように、眠たいのを我慢して仕事をしていても能率は上がらないのです。労働者の睡眠不足による生産性の低下が日本経済に及ぼす損失は、なんと年間3兆5千億円にものぼるといふ調査結果が日本大学医学部によつて報告されました。この不景気な世の中、「プチ昼寝」はお金のかからない経済対策であると言えるかもしれません。

また、医学的にはアルツハイマー病や心臓発作にも昼寝は効果があるとのこと。昼休憩には、周りにはばかることなく「プチ昼寝」を実践してみたいかがでしょうか。



講演会

「発達障がい」ってなあに?!

発達障がいのある方は見た目にはわかりにくいですが、さまざまな特徴のために社会生活のしづらさを感じておられます。周囲が障がいを理解して、日々のサポートや育ちを応援することで、その人なりの豊かな社会生活を送ることができます。

今回、発達障がいのある方の特徴と対応についてわかりやすくお話をさせていただきます。ぜひ、多くの方のご参加をお待ちしております。

※発達障がいとは⇒原因はまだ確定されていませんが、生まれつき脳機能に障がいがあるとされており、本人のわがままや養育環境が原因でなるものではありません。特徴としては、人とのやりとりがうまくいかない、極端なこだわりがある、おちつきがない、新しいことが苦手などがあります。

- ◆日時 平成22年8月20日(金) 19時30分~20時45分
- ◆場所 大山町保健福祉センターなわ
- ◆講師 鳥取県自閉症・発達障害支援センター「エール」
- ◆その他 参加は無料で、申し込みは不要です。
- ◆問い合わせ先 保健課 ☎0859-54-5206



インターネットと人権

○インターネットとくらし

パソコンや携帯電話など情報機器の普及により、私たちはインターネットを利用して、さまざまなサービスを受けたり、自分の意見や考えを発信したりすることが可能になりました。

しかし、インターネットの世界ではすべての情報が正しいとはいえませんが、間違った情報や人を傷つけたり、だましたりしようとする悪意のある情報も掲載されています。なかでも、他人の個人情報公表、差別的な書き込みなどは、情報が瞬時に全世界に広がるというインターネットの特性から考えると、取り返しのつかない事態を引き起こすこともあります。

○増加する人権侵害

インターネット上では、自分の名前や顔を誰にも知られることなく情報発信することが可能です。この匿名性を悪用して、人の人権を無視した発言や個人情報掲載板などに書き込むケースも多くあります。また、インターネット上で特定の人々に対する差別発言やいわれない誹謗・中傷が行われていることは、見過ごすことのできない事実です。

法務省が平成22年3月26日に発表し

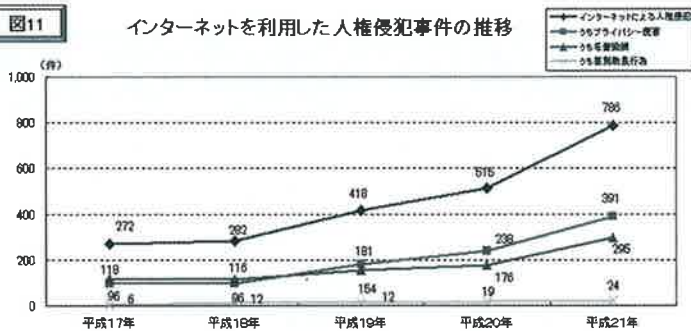
た「平成21年中の『人権侵犯事件』の状況について(概要)」人権侵害に対する法務省の人権擁護機関の取組」によると、全体の人権侵害が減少する中で、インターネットを利用した人権侵犯事件は、ここ数年、急激な増加傾向を示しています。

平成21年中にインターネットを利用した人権侵害の件数は、前年の515件を大きく上回る786件(52.6%増)で、大幅な増加となっています。このうち、名誉毀損事案が295件、プライバシー侵害事案が391件となっており、この両事案で全体の87.3%を占めています。また、鳥取県でも平成21年中のインターネットによる人権侵害は、平成20年の9.5倍と急激に増加しています。

○利用者のモラルとマナー

インターネットを利用するにあたっては、現実の社会と同じように、コミュニケーションの相手が人間であるこ

とを意識して人権尊重に心がけたいものです。匿名性の高いインターネットにおける人権侵害の防止は、現実社会にもまして利用者である私たち一人ひとりのモラルと意識にかかっています。一人ひとりが社会のルールとマナーを守り、適切なインターネットの利用を心がけなければなりません。



▶ 法務省ホームページから抜粋

次回の人権のつぼは、「子どもと携帯電話、インターネット」についてお伝えします。

オウム犯罪被害給付金 申請期限まであと4カ月

法律の施行から(平成20年12月18日)1年8ヶ月が経過し、給付金申請期限(平成22年12月17日)まであと4カ月となりました。

◆内容 地下鉄サリン事件などオウム真理教による殺傷犯罪の不特定多数の被害者を国が救済するものです。

◆支給対象者 オウム真理教による地下鉄サリン事件(平成7年3月20日発生)などの犯罪行為の被害者・遺族

◆給付申請期限 12月17日まで

◆被害類型

- (1) 死亡
 - (2) 障害
 - (3) 傷病
- (死亡・障害をもたらすものを除く)

- ① 重傷病(通院加療1月以上の傷病)
- ② 重傷病以外の傷病(通院加療1日以上1月未満の傷病)

◆申請先

警察本部または警察署

◆問い合わせ先

八橋警察署

☎ 0858-49-0110



力
になりまっせ
鳥取県関西本部

鳥取県で働きたい! 暮らしたい!

鳥取県I・J・Uターンの BIG相談会

7月4日大阪駅前第3ビル19階で、鳥取県内で就農や就職をしたい、生活したいと考えておられる方を対象とした「鳥取県I・J・UターンBIG相談会」が行われました。この相談会には大山町を含む3市7町村が参加しました。移住のための住宅相談や就農の相談はもちろん、最新の情報を得ようとたくさんの方が大山町のブースを尋ねてくださいました。



▲相談窓口を積極的に活用して情報収集するのは大切なこと

▶「地元に戻って働きたい」
就職企業説明会の様子



午後からは県内企業20社による就職企業説明会が行われました。学生をはじめ鳥取県に帰って就職したいと希望されている方が参加し、事業内容や採用情報など各企業から説明を受けていました。

また、「鳥取来楽暮人(とっとりこらぼじん)のススメ」暮らし良しの倉吉に住んで」と題して、倉吉に移住された方の体験談を聞いていただくセミナーも同時開催で行われ、体験者の生の声が聞けるとあって、こちらも盛況でした。

近くなった 鳥取県へ、ぜひ

姫路で工業商談会

中小企業の受注確保、技術力向上、技術交流の促進など新たなビジネスチャンスを創出する場を提供する工業展示商談会「ビジネスアリーナ2010in兵庫」(主催・姫路商工会議所)が7月14・15日に兵庫県立武道館(姫路市)を会場に行われました。この2日間で約5,000人が参加し、商談や商品をPRする企業、研究機関に混じって鳥取県関西本部も出展ブースを出しました。

春に開通した「鳥取自動車道」や境港―韓国・東海―ロシア・ウラジオストクを結ぶ定期便「DBSクルーズフェリー」をはじめ観光情報をPRしました。姫路は鳥取に近いこともあり、「週末に鳥取に行くんですよ」とたくさんの方がパンフレットを手に取り、話しかけてこられました。姫路と鳥取がますます身近になっていることを感じた2日間でした。

「とっとり就職フェア」の お知らせ

8月に「とっとり就職フェア」が次のとおり行われます。

鳥取

◆日時 8月18日(水)
13時～16時30分

◆場所 鳥取産業体育館

米子

◆日時 8月19日(木)
13時～16時30分

◆場所 米子コンベンションセンター

倉吉

◆日時 8月24日(火)
13時～16時30分

◆場所 倉吉体育文化会館

◆問い合わせ先

よなご若者仕事プラザ

☎0859・23・4510

◆関西本部では、鳥取県内での就職を目指している学生や鳥取県内I・J・Uターンを希望されている方へ、情報提供などの支援を行っています。

◆問い合わせ先

鳥取県関西本部(入江雅史)

☎06・6341・3955



▲ 森田町長に受賞を報告する片木 威 社長 (右側)

産官連携で開発奨励賞を受賞

大山町に進出している株式会社片木アルミニウム製作所(本社：大阪府泉南市)が、鳥取市の大村塗料株式会社、県産業技術センターと共同で「OKシート」(プリント基板ドリリング用潤滑エントリシート)の開発に成功し、このたび社団法人日本アルミニウム協会から開発奨励賞を受賞しました。

IT機器の小型化や集積化に対応したプリント配線板への穿孔性を改善するこのシートは、

潤滑性に優れ、精密な穿孔とともにドリルの寿命を延ばします。また、シート表面に塗布された滑剤は天然樹脂カルナバロウを主成分とし、水で簡単に洗浄でき環境にやさしいのが特徴です。低コストでリサイクル性が高いことやドリル先端の低負荷化により、安定した加工精度が得られるとあって業界からの注目が集まっています。

このOKシートは大山工場で製造されています。

バラの花 今年も届く



父の日にバラを贈ることを習慣にしておくと、米子地区花き生産者協議会バラ部会がバラ生産者の住む市町村に、バラの花を贈ってPRしています。

6月16日、今年も生産者を代表して、部会長の大原広巳さん(所子)から森田町長にバラの花束と花かごが贈られました。大原さんは「切りバラでは、大山町は県内1位の生産量。苦勞も多いがやりがいもあります。景気は良くないですが、バラの花を愛でて和んでもらえたらうれしいです」と話していました。



▶ バラの花束を渡す大原さん(右側)

心を静めて集中!



6月13日、名和神社弓道場で第24回名和公顕彰弓道大会があ

焼きいも、できるかな? 秋の収穫を楽しみに

～高麗保育所、ストーク作業所の畑へ～

6月21日(月)、平田にあるストーク作業所の畑で、高麗保育所の年長児11人が、サツマイモの苗の植え付け作業を行いました。

子どもたちは畑で長靴にはきかえたあと、植え方の説明を聞き、さっそく苗植えに挑戦。ストーク作業所に通うみなさんと「おいしく育ってね」「大きくなってね」と、泥だらけになりながら、ひとつひとつ丁寧に苗を植えました。

畑には、ひと目でわかるよう高麗保育所の看板をたててもらい、みんなで記念撮影をしました。



収穫までの間、子どもたちは水やりなど世話をしながらサツマイモの管理を行うとのこと。秋の収穫を楽しみにしていました。

りました。この大会は弓の名手といわれた名和長年公の功績を顕彰して行われています。

今年も県内各地から130人が参加し、日ごろの練習の成果を披露。大山町からは一般女子の部で佐藤容子さん、高校女子の部では本田真理果さん、坂田亜未さんが出場し、坂田さんは個人3位・団体1位と健闘が光りました。

子ども手当の申請は

お済みですか？

「子ども手当」は、次世代の社会を担う子どもの育ちを支援するため、中学校卒業までの子どもを養育している方に手当を支給する制度です。

◆手続きが必要な方

平成22年3月までに、児童手当を受給していた方は、自動的に「子ども手当」へと継続されますので手続きは必要ありませんが、次の方は申請が必要です。

①平成22年度に中学2・3年生のお子さんを養育されている方

②これまで所得制限超過または未申請のため児童手当の受給者となっておられない方

※①において、本町外に居住のお子さんがおられる方は、本町で把握が出来ませんので担当課まで連絡してください。

◆手続きについて

「手続きが必要な方」には4月下旬に申請案内通知書をお送りしています。平成22年9月30日までに申請がなければ、4月までさかのぼって受給することができませんので、まだの方は、早めに手続きをしてください。

なお、公務員の方は、勤務先での手続きとなりますのでご確認ください。

◆寄附について

子ども手当の全部または一部の支給を受給せずに、本町へ寄附をしていただく制度があります。ご関心のある方は、担当課へお問い合わせください。

◆問い合わせ先

住民生活課

☎ 0859-54-5210



国民年金保険料の納付が困難な場合は「保険料の免除制度」があります！

国民年金は、働く世代が出し合った保険料と税金をあわせて、高齢者の世代に年金を支給する世代間の支え合いの制度です。

老後だけでなく、思わぬけがや病気で重い障がいが残ったときの「障害基礎年金」や不幸にも亡くなられた場合に家族に支給される「遺族基礎年金」といった制度もあります。

所得が少ない、失業したなどにより保険料を納めることが経済的に困難な場合には、「保険料免除*1」・「若年者納付猶予*2」の手続きを役場住民生活課又は各支所総合窓口課で申請して下さい。

申請して、米子年金事務所で承認されれば平成22年7月から平成23年6月まで保険料の全額または、一部の納付が免除されます。

なお、学生の方には「学生納付特例制度」があります。

「保険料免除*1」……所得に応じて「全額免除」、「4分の1納付（4分の3免除）」、「半額納付（半額免除）」、「4分の3納付（4分の1免除）」の4段階の免除制度

「若年者納付猶予*2」…30歳未満の方に限り利用できる制度

【添付書類】 雇用保険受給資格者証または雇用保険被保険者離職票など（会社を離職した方）
年金手帳



◆問い合わせ先

米子年金事務所 ☎ 0859-34-6111

住民生活課

☎ 0859-54-5210

大山支所総合窓口課 ☎ 0859-53-3311

中山支所総合窓口課

☎ 0858-58-6114

8月から父子家庭も 児童扶養手当の 支給対象となります

平成22年8月1日から父子家庭の方にも児童扶養手当が支給されます。

一部支給・支給停止の場合があります。

児童扶養手当とは？

離婚による母子家庭または父子家庭など、父や母と生計を同じくしていない子どもが養育されている家庭の生活の安定と自立の促進、子どもの福祉の増進を図ることを目的として支給される手当です。ただし、公的年金を受ける資格がある場合などは支給されません。

父子家庭の支給要件は？

父母の離婚等により、父親がその子どもを監護し、かつ生計を同じくしている場合、または、養育者が父親に代わってその子どもの生計を維持している場合に支給されます。

手当の金額は？

受給資格者が監護・養育する子どもの数や受給資格者などの所得により決定されます。また、所得に応じて、全部支給・

児童扶養手当支給額 (全部支給の場合)

月額	
対象児童1人	41,720円
2人	46,720円
3人目から1人につき	3,000円加算

申請について

福祉介護課または各支所総合窓口課で申請してください。なお、申請には受給資格者および該当する児童の戸籍謄本(抄本)や住民票が必要です。その他にも証明書が必要となる場合がありますので、あらかじめお問い合わせください。

◆問い合わせ先

福祉介護課

☎0859・54・5207

7月から75歳以上肺炎球菌予防接種の助成をはじめました。

肺炎球菌ワクチンは、肺炎の中で最も多い原因となる肺炎球菌による病気を防ぐ予防接種です。

この予防接種の効果は約5年持続するといわれています。過去に肺炎球菌予防接種を受けた方は、2回目の接種について医師とよく相談しましょう。

大山町ではこの予防接種にかかる費用の一部(3,000円)を助成します。

◆対象者 75歳以上の町民

◆助成額 3,000円(自己負担は医療機関で決められた接種費用から助成額を引いた額です。ただし、生活保護世帯の方は接種費用の全額を助成します。)

◆助成券が使用できる指定医療機関

名和診療所・大山診療所・大山口診療所・佐々木医院・小谷医院・キマチリハピリテーション医院・菅医院

※該当者には助成券を送付しています。指定医療機関で接種される際は、医療機関に予約をし、必ず助成券に必要事項を記入し、持参してください。

※指定医療機関以外で接種する場合は、助成券は使用できません。償還払いでの助成となります。

◆償還払いについて 平成22年4月1日以降に接種または町外医療機関で接種をされた方は、役場に申請いただくと、助成を受けることができます。詳しくは、お問い合わせください。

※ワクチンが不足している可能性がありますので、必ず医療機関に確認し、予約をするなど、早めの対応をお願いします。

ご不明な点は、下記へお問い合わせください。

◆問い合わせ先 保健課 ☎0859-54-5206



催し

むきばんだ サンセットビュー

(参加無料)

7〜8月はむきばんだ史跡公園の開場時間を午後7時まで延長しています。妻木晩田遺跡の雄大で美しい夕景色をお楽しみください。

◆期間 8月31日(火)まで
午前9時〜午後7時
※8月15日(日)までは午後7時30分まで開場します。

◆会場 むきばんだ史跡公園

◆お問い合わせ
むきばんだ史跡公園
☎0859・37・4000



むきばんだ工作講座 「石包丁づくり」

(参加無料・要申込)

親子で弥生時代を題材にした工作をしてみませんか。今年も弥生時代の収穫具である石包丁を粘板

岩で作ります。

◆日時 8月22日(日)
10時〜15時

◆定員 20人程度

◆会場 むきばんだ史跡公園

◆申込期限 8月12日(木)

◆対象 小学4年生から中学生の子どもとその保護者

◆申込・問い合わせ先

むきばんだ史跡公園
☎0859・37・4000

アクティブレンジャー 写真展

「中国四国地方の自然」

国立公園で活動している6名のアクティブレンジャーが、国立公園で出会ったすばらしい自然や風景地など、さまざまな表情を写真で紹介します。

◆期間 7月22日(木)
〜8月16日(月)

◆会場 大山参道ギャラリー

(開館時間9時30分〜16時30分・水曜休館)

◆問い合わせ先

米子自然環境事務所
☎0859・34・9331

募集

自衛官募集

平成22年度自衛官採用試験が行われます。



自衛隊航空学生(海・空)

◆受験資格 平成23年4月1日現在18歳以上21歳未満の男女

◆申込期限 9月10日(金)

◆筆記試験 9月23日(木)

◆一般曹候補生(陸・海・空)

◆受験資格 平成23年4月1日現在18歳以上27歳未満の男女

◆申込期限 9月10日(金)

◆筆記試験 9月18日(土)

◆問い合わせ先
自衛隊米子地域事務所
☎0859・33・2440

役場総務課
☎0859・54・5201

第2回日本海オープン ペタンク山陰大会 参加者募集

◆日時 8月22日(日)
受付8時 開会式8時30分
(雨天決行)

◆会場 中山多目的運動広場

(中山農業者トレンセン横)

◆参加資格 山陰のペタンク愛好者(高校生以上)

◆参加費 一人1,000円

◆競技種目 トリプルスのみ

◆競技規則 日本ペタンク協会競技規則を準用・一部ローカルルールを適用

◆競技方法 グループごとに4チームの予選リーグを行い、1位チームが決勝トーナメントに進出します。なお、2位・3位・4位チームのトーナメント戦も行います。

◆締切 8月10日(火)

◆申込先
大山町御来屋999
大会事務局(法橋登志子宅)
☎0859・54・2137
FAX0859・54・4294

アメリカ・テメキュラ市訪問団を募集します。

大山町の姉妹都市、西部開拓時代の面影を残す街、南カリフォルニアのテメキュラ市へ行ってみませんか?

町では、テメキュラ市との交流を深めながら国際感覚豊かな人材を育成し、地域の活性化を図るため、友好親善訪問団を次のように募集します。

◆訪問地 アメリカ合衆国テメキュラ市ほか

◆期日 11月28日(日)から12月5日(日)までの6泊8日間

◆募集人員 5人

◆経費 派遣費用の1/2程度の個人負担をしていただきます。(20万程度を予定しています)

◆応募資格 大山町内に居住する健康な方

◆申込方法 8月6日(金)までに申込書と作文を提出してください。

【提出書類】
・申込書(役場各支所総合窓口課または企画情報課でお受け取りください。)
・作文(研修を希望する理由)400字詰め原稿用紙2枚程度
※団員は、提出書類により選考します。日程、経費は変更される場合があります。
◆申込・問い合わせ先
企画情報課
☎0859・54・5202
中山支所総合窓口課
☎0858・58・6111
大山支所総合窓口課
☎0859・53・3311

平成22年度 消防吏員採用試験

◆募集職種および人員
消防吏員 20人以内

◆受験資格

・昭和56年4月2日以降に生まれた者（15人程度）
・平成23年3月に高等学校を卒業見込みの者（5人程度）

◆試験日

【第1次試験】 9月19日（日）

【第2次試験】 10月下旬予定

（第1次試験合格者に別途通知）

◆採用予定 平成23年4月1日

◆申込受付期間

8月2日（月）～8月24日（火）

※郵送の場合は8月24日（火）必着

◆申込・問い合わせ先

鳥取県西部広域行政管理組合

消防局 総務課

☎0859・35・1953

メールアドレス

syobou-sounmuka@tottori-

seibukoiki.jp

ホームページアドレス

http://www.tottori-seibukoiki.jp/

syobou/index.htm

平成22年度 職員採用資格試験

大山町では職員の採用資格試験を次のとおり行います。

◆職種 保健師および保育士

◆受験資格

【保健師】昭和50年4月2日以降に生まれた者で、保健師免許を有するか平成23年3月末日までに資格を取得する見込みのある人。

【保育士】西伯、日野郡内、米子市、境港市内の在住者（出身者を含む）で、昭和50年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた人で、保育士の資格を有するか、平成23年3月末日までに取得見込みのある人。

◆一次試験日・場所

9月19日（日） 伯耆町

◆受験手続及び受付期間

※申込用紙は役場総務課、各支所総合窓口課または西部町村会事務局にあります。

※受験申込書は8月19日（木）午後5時までに西部町村会事務局に提出して下さい。

◆申込・問い合わせ先

西部町村会事務局

☎0859・22・2049

下水道についてのお願い

下水道への接続は 3年以内に

すでに下水道の共用が始まっている区域では、各家庭での下水道への接続は、共用開始から3年以内となっております。接続工事がまだのご家庭は、1日も早い接続をお願いします。

下水道使用上の 注意

下水道は、何でも流せるものではありません。異物が流れることで、下水管のつまりやポンプの故障が多発しています。使用上の注意を守って、正しくお使い下さい。

接続工事は 指定工事店で

各家庭での下水道の接続工事やトイレの水洗工事は、必ず大山町が指定した「大山町排水設備指定工事店」へお申込みください。「指定工事店」以外の工事店で工事をすると、無効工事となり工事のやり直しをしていただくこととなります。

「大山町排水設備指定工事店」の名簿は、町ホームページにも掲載していますが、ご入用の方は、水道課・各支所総合窓口課に準備しておりますのでご利用ください。

- ①油類は管が詰まる原因です。古くなったてんぷら油などは流さないようにしてください。
- ②野菜くず、残飯は流さないようにしてください。
- ③紙おむつ、たばこの吸殻などは流さないようにしてください。
- ④タオル・下着など、誤って流さないようにしてください。
- ⑤汚水マスは、管を点検・清掃するためのものです。直接これに汚物、異物を投入しないでください。

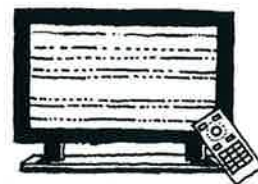
◆問い合わせ先

水道課

☎0859・54・5204

不法電波は 犯罪です

電波は、テレビ、ラジオ、携帯電話や無線LANといった私たちの身近なものから、警察

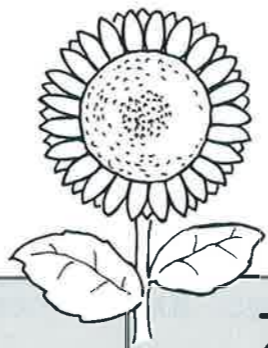


無線、消防・救急無線や航空無線など公共的分野まで、幅広く利用されています。

現在、国民の生命や財産を守るために重要な役割を果たしている無線通信や、家庭のテレビ・ラジオなどに種々の混信・妨害が発生しています。これらの混信・妨害の原因の多くは不法無線局（免許を受けないで不法に開設された無線局）から放射される電波によるものです。不法電波は犯罪です。私たちの暮らしを守り、電波を安心して利用できるよう、不法無線局をなくしましょう。

8

2010. August



広報だいせん 大山町行事カレンダー

主な連絡先

日	月	火	水	木	金	土
第8回甲川溪流まつり 9:30~14:00 甲川うぐいす橋下手	犬・ねこのひきとり 10:00~ 役場中山支所 10:30~ 役場本庁 11:00~ 役場大山支所	ねんきん定期便 10:00~15:00 役場本庁	行政相談 9:30~12:00 名和公民館	ねんきん定期便 10:00~15:00 役場大山支所 農業委員相談日 13:30~15:00 役場中山支所	すくすく広場 10:00~11:30 ふれあい会館 3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター 13:30~15:00 保健福祉センターだいせん	科学あそび「板の共振実験・声で砂絵を描こう」 10:00~11:30 名和公民館
わらべうたを子どもたちに 10:30~15:00 生活想像館	3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ		人権相談 9:00~12:00 人権交流センター 13:00~16:00 大山公民館 保育所開放日 10:00~11:00 各保育所 行政相談 13:00~16:00 大山公民館		大山寺お盆の大献灯 8月13日~15日 19:30~21:30 大山寺参道周辺	所子地区盆野球大会 7:00~ 大山野球場ほか 中山地区盆野球大会 8:00~ 中山野球場ほか 名和地区盆野球大会 8:30~ 名和スポーツランドほか
高麗地区盆野球大会 8:00~ 大山野球場	心配ごと相談 9:30~11:30 各福祉センター 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ 認知症の人と家族の会 10:00~12:00 中山農村環境改善センター 農業委員相談日 13:30~15:00 名和公民館 納涼の夕べ 18:30~ 大山公民館	子どもカルチャー教室 「海辺の自然観察会」 9:00~12:00 木料海岸 お茶サロンひだまり 9:45~11:30 ふれあい会館	いさい踊り盆踊り大会 19:30~ 中山公民館	大山町みんなの人権セミナー 「児童虐待防止と家庭・地域の役割について」~その子にとって最善の利益とは~ 19:30~21:00 保健福祉センターなわ	3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター 育児学級 10:00~11:30 保健福祉センターだいせん 健康相談 (受付)13:30~14:00 保健福祉センターなわ	ちいさなおはなし会 11:00~11:30 大山公民館
第2回日本海オープン ペタンク山陰大会 8:30~ 中山多目的運動広場 ぐ~ちゃん祭り 10:00~15:00 大山寺参道周辺	3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ 認知症の人と家族の会 14:00~15:30 保健福祉センターだいせん	栄養相談 13:45~15:00 保健福祉センターなわ	行政相談 9:30~12:00 福祉センターなかやま 法律相談 9:30~11:30 保健福祉センターなわ 心配ごと相談 9:30~11:30 各福祉センター 保育所開放日 10:00~11:00 各保育所 農業委員相談日 13:30~15:00 役場大山支所 人権相談 13:30~16:00 役場中山支所		育児学級 10:00~11:30 福祉センターなかやま 健康相談 (受付)13:30~14:00 保健福祉センターなわ 3B体操 13:30~15:00 保健福祉センターだいせん	スポーツチャンバラ 体験講習会 14:00~16:00 大山中学校体育館 夜の図書館 おばけ話会 19:30~20:10 町立図書館本館
第6回 大山町バレーボール大会 8:30~ 中山農業者トレーニングセンター および中山中学校		栄養相談 13:45~15:00 保健福祉センターなわ	9月 1	育児学級 10:00~11:30 保健福祉センターなわ	すくすく広場 10:00~11:30 ふれあい会館 3B体操 13:30~15:00 保健福祉センターだいせん	

- 大山町役場 (本庁)
Tel. 0859-54-3111 (代表)
総務課 Tel. 0859-54-5201
税務課 Tel. 0859-54-5208
住民生活課 Tel. 0859-54-5210
会計課 Tel. 0859-54-5209
企画情報課 Tel. 0859-54-5202
議会事務局 Tel. 0859-54-5213
- 中山支所
Tel. 0858-58-6111 (代表)
総合窓口課
戸籍・住民関係 Tel. 0858-58-6114
福祉関係 Tel. 0858-58-6112
農林水産課 Tel. 0858-58-6116
農業委員会 Tel. 0858-58-6115
地籍調査課 Tel. 0858-58-6113
- 大山支所
Tel. 0859-53-3311 (代表)
総合窓口課 Tel. 0859-53-3311
建設課 Tel. 0859-53-3186
観光商工課 Tel. 0859-53-3110
(勤)大山恵みの里公社 Tel. 0859-54-6600
- 名和分庁舎
水道課 Tel. 0859-54-5204
- 人権交流センター
人権推進課 Tel. 0859-54-2286
- 保健福祉センターなわ
保健課 Tel. 0859-54-5206
福祉介護課 Tel. 0859-54-5207
地域包括支援センター Tel. 0859-54-2226
- 福祉センターなかやま
Tel. 0858-49-3012
- 保健福祉センターだいせん
Tel. 0859-39-5018
- 中山農村環境改善センター
Tel. 0858-58-6124
- 教育委員会
学校教育課 Tel. 0859-54-5211
幼児教育課 Tel. 0859-54-5219
社会教育課 Tel. 0859-54-5212
- 教育研究所
Tel. 0859-54-5221
- 中山公民館
Tel. 0858-58-2334
- 名和公民館
Tel. 0859-54-2688
- 大山公民館
所子分館 Tel. 0859-53-3003
大山分館 Tel. 0859-53-8139
高麗分館 Tel. 0859-53-4167
- 町立図書館
Tel. 0858-49-3010
名和分館 Tel. 0859-54-2688
大山分館 Tel. 0859-53-3003
- 小・中学校
中山小学校 Tel. 0858-58-2439
名和小学校 Tel. 0859-54-2070
大山西小学校 Tel. 0859-53-3228
大山小学校 Tel. 0859-53-3104
中山中学校 Tel. 0858-58-2014
名和中学校 Tel. 0859-54-2024
大山中学校 Tel. 0859-53-3020

*子どもの健診・予防接種・各種がん検診の日程は裏面をごらんください。

8月1日～9月10日までのお知らせを載せています。

子どもの健診・予防接種のお知らせ

種別	月日	場所	受付時間	対象	その他
健診	乳幼児健診	保健福祉センター なわ	13:00～14:30	3か月～2歳6か月	母子健康手帳をお持ちください
	1歳6か月児・ 3歳児健診	保健福祉センター だいせん	13:00～13:30	1歳6か月児・ 3歳児	個人通知します
予防接種	BCG	保健福祉センター なわ	13:00～13:30	3か月～6か月未 満の未接種者	個人通知します
	ポリオ	保健福祉センター だいせん	13:00～13:30	3か月～7歳6か 月未満の未接種者	個人通知します
保健福祉センター なわ					

※1歳6か月児・3歳児健診についての注意事項

お住まいの各地区（大山・名和・中山）で受けることが基本になります。
他の地区でも受けられますが、その場合申し込みが必要になります。保健課にご連絡ください。

健康づくり、健康相談、介護予防教室のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
3B体操	8月6日(金) 8月27日(金) 9月3日(金)	保健福祉センター だいせん	13:30～15:00	ストレッチ体操、ベル・ペルター・ ボールを使って音楽にあわせ体を動 かします。 運動のできる服装で水分をお持ちに なりお出かけください。
	8月9日(月) 8月23日(月)	保健福祉センター なわ	9:30～11:00	
	8月6日(金) 8月20日(金) 9月10日(金)	中山農村環境改善 センター	9:30～11:00	
大山町包括支援 センター医師 健康相談	8月20日(金)	保健福祉センター なわ	(受付) 13:30～14:00	骨密度測定、骨に関する相談。 医師・保健師・栄養士による各種疾病 の相談。どなたでも利用できますので お出かけください。
認知症の人と家 族の会	8月16日(月)	中山農村環境改善 センター	10:00～12:00	介護で疲れていませんか？日頃の悩みを 話し合い、励まし合う時間を持ちましょ う。 お気軽にご参加ください。
	8月23日(月)	保健福祉センター だいせん	14:00～15:30	

その他の教室・相談のお知らせ

種別	月日	場所	時間	対象	内容
育児学級	8月20日(金)	保健福祉センターだいせん	(受付9:45～) 10:00～11:30	保育所に行ってい ない親子	絵本の読み聞かせ 季節のあそび
	8月27日(金)	福祉センターなかやま			
	9月2日(木)	保健福祉センターなわ			
すくすく 広場	8月6日(金) 9月3日(金) 9月10日(金)	ふれあい会館	10:00～11:30	保育所に行ってい ない親子と妊産婦	季節のあそび
栄養相談	8月24日(火)	保健福祉センターなわ ※BCG予防接種の場で行います	13:45～15:00	3カ月～1歳児の 保護者	離乳食のミニ講話、栄養士、 保健師の相談

☆あそびにおいでよ！大山町ふれあい会館 TEL 0859-54-2395

地域子育て支援センター 開館時間 月曜日～金曜日（祝日は除く）8:30～17:15、第2土曜日8:30～13:30 ○子育て中のふれあいの場として、いつでも保護者同伴で、自由に楽しむことができます。（おもちゃ・絵本・遊具あり）○行事はどなたでも参加できます。○いつでも子育て相談できます。（個別相談もできます）○たんぽぽ通信（月1回）発行

大人の健（検）診のお知らせ

☆該当の世帯には4月下旬から5月中旬にかけて、健診の対象・利用料金などのご案内や受診に必要な用紙などをお届けしていますのでご確認ください。料金、持ち物などについては「平成22年度各種健診（検診）について」をご覧ください。健診該当票など必要なものが無いと受診できませんのでご注意ください。
☆妊産婦、海外在住、長期入院などの方は、対象ではありません。

【集団健（検）診】

◎肺がん検診・大腸がん検診

種別	月日	場所	時間	対象等
肺がん検診	8月8日(日)	保健福祉センターなわ ☆予約不要で受診できます	8:00～11:00	40歳以上の方
大腸がん検診	休日検診			

◎健康診査・胃がん検診・大腸がん検診

種別	月日	場所	時間	対象等
健康診査(※) 胃がん検診(※) (※)前日夕食後 は飲食をしないで ください 大腸がん検診	8月8日(日) 休日検診 ☆予約された方のみ 受診できます(予 約受付は終了し ました)	保健福祉センター なわ	8:00～11:00	健康診査 ・40歳～74歳の国保の方 ・20歳～39歳の方 ・後期高齢者医療の方 ・生活保護受給の方 (40歳以上) 胃・大腸がん検診 40歳以上の方

○肺がん、大腸がん検診の受診票は過去3年間に受診された方にお配りしています。
対象の方で受診票の届いていない方は事前にご連絡ください。
○大腸がん検診の便検体は集団検診の各会場で受付けます。

◎乳がん・子宮がん検診・大腸がん検診

※乳がん検診（マンモグラフィ検査）はお一人に時間がかかるため、受診できる人数に限りがあります。
受診者が多数の場合は待ち時間が長くなること、お断りすることなどがあるかもしれませんが、ご了承ください。

種別	月日	場所	対象地区	時間	対象等
子宮がん検診 乳がん検診 大腸がん検診	8月2日(月)	保健福祉センター なわ	庄内地区	13:30～14:00	子宮がん検診：20歳以上 乳がん検診：40歳以上 大腸がん検診：40歳以上 ☆できるだけお住まいの 地区が対象の時に受診 ください。
	8月5日(木)	中山農村環境改善 センター	大山地区		
	8月9日(月)	中山農村環境改善 センター	上中山地区		
	8月10日(火)	保健福祉センター なわ	名和地区		
	8月18日(水)	保健福祉センター だいせん	所子地区		
	8月27日(金)	中山農村環境改善 センター	下中山地区		
	8月30日(月)	保健福祉センター なわ	御来屋地区		
	9月6日(月)	高麗コミュニティ センター	高麗地区		

【個別健（検）診】対象などは、集団健（検）診と同じです。

◎健康診査 6月～10月の間、町内医療機関に委託し実施しています。
◎乳がん・子宮がん検診 7月～2月の間、医療機関に委託し実施しています。

【国民健康保険 人間ドック】

*6月～2月の間実施します。申し込みされた方は町が委託契約している医療機関に予約をしてください。

【問い合わせ・相談先】

☆子どもの健診・予防接種、健康診査、各種がん検診、健康相談、心の相談、健康づくりなどに関することは
保健福祉センターなわ内 地域包括支援センター
TEL 0859-54-2226
TEL 0859-54-5206

☆介護保険、介護予防などに関することは
保健福祉センターなわ内 地域包括支援センター
TEL 0859-54-2226
TEL 0859-54-5207

デジタル 113ch

アナログ 3ch

●じげとびっくの内容は、デジタルテレビのEPG(電子番組表)でご確認いただけます。

※【体操】大山賛歌体操 介護予防編と健康づくり編

大山チャンネル 番組表

8月 1日～31日分



前の週から放送している番組は、新しい番組が準備でき次第、差し替える予定です。

また、業務の都合により予告なく変更するなど予定どおり放送できないことがありますので、ご了承ください。

放送予定がない時間帯については、文字情報で行政情報などを提供しています。

※みなさんがビデオで撮った身近なことや村の話など、大山チャンネルに投稿してみませんか？お待ちしております。編集は情報管理室で行います。(話題などの情報の提供も受付けています。)

時間	8月1日～8月10日	8月11日～8月20日	8月21日～8月31日
	5:50 体操	5:50 体操	5:50 体操
6:00	じげとびっく 8月号 1 ◇文字情報・お天気	じげとびっく 8月号 2 ◇文字情報・お天気	じげとびっく ふたたび(1~3月期) ◇文字情報・お天気
7:00	じげとびっく 7月号 3 ◇文字情報・お天気	じげとびっく 8月号 1 ◇文字情報・お天気	じげとびっく 8月号 2 ◇文字情報・お天気
8:00			
9:00			
10:00		じげとび セレクト(2010上半期)	
11:00		11:30 ◇文字情報・お天気	
	11:50 体操	11:50 体操	11:50 体操
12:00	じげとびっく 8月号 1 ◇文字情報・お天気	じげとびっく 8月号 2 ◇文字情報・お天気	じげとびっく ふたたび(1~3月期) ◇文字情報・お天気
13:00	じげとびっく 7月号 3 ◇文字情報・お天気	じげとびっく 8月号 1 ◇文字情報・お天気	じげとびっく 8月号 2 ◇文字情報・お天気
14:00			
	14:50 体操	14:50 体操	14:50 体操
15:00	じげとびっく 8月号 1 ◇文字情報・お天気	じげとびっく 8月号 2 ◇文字情報・お天気	じげとびっく ふたたび(1~3月期) ◇文字情報・お天気
16:00	じげとびっく 7月号 3 ◇文字情報・お天気	じげとびっく 8月号 1 ◇文字情報・お天気	じげとびっく 8月号 2 ◇文字情報・お天気
17:00			
18:00			
19:00			
	19:50 体操	19:50 体操	19:50 体操
20:00	じげとびっく 8月号 1 ◇文字情報・お天気	じげとびっく 8月号 2 ◇文字情報・お天気	じげとびっく ふたたび(1~3月期) ◇文字情報・お天気
21:00	じげとびっく 7月号 3 ◇文字情報・お天気	じげとびっく 8月号 1 ◇文字情報・お天気	じげとびっく 8月号 2 ◇文字情報・お天気
22:00		じげとび セレクト(2010上半期)	
23:00		23:30 ◇文字情報・お天気	
0:00	じげとびっく 8月号 1 ◇文字情報・お天気	じげとびっく 8月号 2 ◇文字情報・お天気	じげとびっく ふたたび(1~3月期) ◇文字情報・お天気
1:00	じげとびっく 7月号 3 ◇文字情報・お天気	じげとびっく 8月号 1 ◇文字情報・お天気	じげとびっく 8月号 2 ◇文字情報・お天気

◆(録画) 8月臨時議会 (8/10)

放送日 8月20日(金) 午前9時～、(再) 午後6時～

◆じげとび セレクト (2010上半期)

(内容) 平成22年成人式、赤松分校閉校式、みくりやポートフェスティバル、大山夏山開き祭、名和マラソンフェスタ

◆問い合わせ先

企画情報課情報管理室
☎ 0859-54-5202

4人集まったら 米子から世界へGO!



費の一部を支援します。

◆支援内容(1グループ当たり)

①韓国旅行の場合(往復利用。片道のみ利用の場合は半額支援)

- ア 4名以上：1万円
- イ 8名以上：2万円
- ウ 13名以上：5万円
- エ 25名以上：10万円
- オ 50名以上：15万円(上限)

②ソウル経由第三国乗継利用の場合は①の2倍額を支援(往復利用。片道のみ利用の場合は半額支援)

※出発日まで1に申請書を提出してください。

◆申請・問い合わせ先

山陰国際観光協議会米子ソウル便利
促進委員会 事務局(アジア航空(株)
山陰支店内)

☎ 0859-38-3371

大山恵みの里だより vol. 30

大山恵みの里 生産者組織が 正式発足

正式発足

6月23日、保健福祉センター
なわで、大山恵みの里会（大山
恵みの里公社に出荷する登録生
産者の組織）の全体会が開か
れ、かねて準備を進めていた生
産者の自主組織である「生産者
部会」・「生産者協議会」の発足
が正式に決定されました。
生産者部会は、生産品目別の
6部会（野菜・穀物・果樹・水
畜産・花卉・加工品）に分かれ、
各部会を通じて生産者間の情報
共有や研修会を行います。
また、部会の上部組織である
生産者協議会を通じて恵みの里
公社との連携を緊密に行い、大
山町産品の一層の販売拡大・生
産者の所得向上を目指します。
生産者と恵みの里公社が一丸
となって、大山町産品が全国の

より多くの消費者に愛されるよ
う活発な活動を行っていきます。

Webサイト

「特産品倶楽部」に 大山ピーナツ登場



「特産品倶楽部」とは（財）
地域活性化センターが会員であ
る都道府県市町村の推薦を受け
て、全国各地の選りすぐりの特
産品を動画で紹介するインタ
ネットサイトです。

大山ピーナツは、鳥取県より
掲載の推薦をいただき、6月18
日に道の駅にて同サイトの取材
が行われました。当日は大山ピ
ーナツ生産組合の方にピーナツ
栽培にかける想いを語っていた
だき、道の駅のスタッフが商品
のPRを行いました。

Webサイトへの掲載は8月
上旬が予定されています。大山
の自然も併せて動画で紹介され
ますので、是非ご覧ください。
URL <http://www.tokusanhn.jp/>

診療所

臨時休診のお知らせ

お盆期間中の各診療所の臨時
休診日は次のとおりです。

〔名和診療所〕

8月12日（木）～14日（土）

〔大山診療所〕・〔天山口診療所〕

8月13日（金）・8月16日（月）

◆問い合わせ先

保健課

☎0859・54・5206



納涼の夕べ

大山公民館では、毎年恒例の
「納涼の夕べ」を行います。ダ
ンスなど『おたのしみステージ』
のほか、納涼花火・盆踊りなど
楽しい催しがいっぱいです。

◆日時

8月16日（月） 18時30分～

◆場所

大山公民館前広場（雨天の場
合は大山公民館大集会室）

◆問い合わせ先

大山公民館内「納涼の夕べ」実
行委員会事務局

☎0859・53・3003

今月の税・保険料

- ・町県民税（2期）
- ・国民健康保険税（2期）
- ・介護保険料（2期）
- ・後期高齢者医療保険料（2期）

納期限 **8月31日(火)**

※期限までに納めましょう

編集後記

トリアスロン大会取材し
ました。全国各地で大会が開か
れますが、ボランティアの真心
こもったもてなしが伝統となっ
ているこの皆生大会は、どの大
会よりも温かいと評価されてい
ます。中山エードステーション
では車イスに乗ったご婦人、大
人に混じって小学生・中高生も
ボランティアで参加していまし
た。

過酷な鉄人レースの醍醐味
は、ゴールという目標に向かっ
て自然と地域、ボランティアと
選手が一体となって作り上げる
ところにあると感じました。

(ひろ)



大山町広報 8月号 No.83

◆発行：大山町役場

◆編集：企画情報課

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地

TEL 0859-54-3111

FAX 0859-54-5216

大山町ホームページ <http://www.daisen.jp/>

◆印刷：有限会社米子プリント社

毎月10日は ノーレジ袋デー

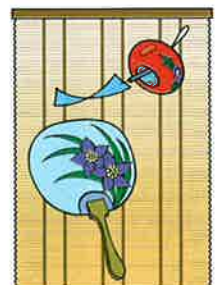
私たちのまち（7月1日現在）

○人口：18,288人（-25）

男：8,706人（-7）

女：9,582人（-18）

○世帯数：5,866世帯（-3）



この印刷物は
大豆インキを使用しております。

この広報紙は、環境に配慮した
再生紙を使用しています。